

裁 判 官 略 歴	
現 官 職	大 阪 高 等 裁 判 所 長 官
氏 名	おお 大 たに 谷 なお 直 と 人
年 齢	昭 27. 6. 23 生 (62歳)
(定 年)	(定年 平 29. 6. 22)
略 歴	昭 49. 9. 30 司法試験第 2 次試験合格 " 50. 3. 28 東京大学法学部卒 " 50. 4. 1 司法修習生 " 52. 4. 8 判事補 東京地方裁判所判事補 " 55. 7. 1 最高裁判所刑事局付 " 58. 4. 1 裁判所書記官研修所教官 " 61. 4. 1 富山地方・家庭裁判所判事補 " 62. 4. 8 判事 富山地方・家庭裁判所判事 平 元. 4. 1 最高裁判所裁判所調査官 " 6. 4. 1 東京地方裁判所判事 " 7. 4. 1 司法研修所教官 " 10. 4. 2 最高裁判所刑事局第一課長兼第三課長 " 12. 4. 1 東京高等裁判所判事 " 13. 4. 1 東京地方裁判所判事 部総括 (～平14) " 14. 9. 18 最高裁判所秘書課長兼広報課長 " 17. 1. 28 最高裁判所刑事局長兼図書館長 " 19. 1. 15 最高裁判所人事局長 " 23. 1. 27 静岡地方裁判所長 " 24. 3. 27 最高裁判所事務総長 " 26. 7. 18 高等裁判所長官 大阪高等裁判所長官

2丁		裁 判 所													
	〃	〃			〃 六二				〃 六一	〃 六〇		〃 五八		昭和五七	年 号
	〃	〃			四				四	七		四		四	月
	〃	八			七				一	一〇		一		八	日
富山地方裁判所判事に補する	富山簡易裁判所判事に補する	簡易裁判所判事兼判事に任命する	同時に兼官たる簡易裁判所判事退官となる	補につき任期終了	裁判所法第四十条第三項の規定により本官たる判事	富山簡易裁判所判事に補する	兼ねて富山家庭裁判所判事補に補する	富山地方裁判所判事補に補する	裁判所書記官研修所教官に充ててることを解く	判事補兼簡易裁判所判事に任命する	裁判所書記官研修所教官に充てる	最高裁判所事務総局刑事局付を免ずる	より判事の職務を行わしむる者に指名する	判事補の職権の特例等に関する法律第一条の規定に	事 項
		内 閣				最高裁判所				内 閣	〃		最高裁判所		庁 名

大谷直人

大 谷 直 人

3丁											裁 判 所																	
〃	〃			〃			〃	〃	〃	〃			平成 元		年 号													
〃	四			一			一	四	四	四			四		月													
八	七			六			四	一	一	一			一		日													
判事に任命する		任期は平成九年十二月三十一日までとする		する		平成九年度司法試験（第二次試験） 審査委員に任命		任期は平成八年十二月三十一日までとする		する		平成八年度司法試験（第二次試験） 審査委員に任命		司法研修所教官に充てる		最高裁判所裁判所調査官に充てることを解く		本官を免じ判事に専任する		最高裁判所裁判所調査官に充てる		東京地方裁判所判事に補する		東京簡易裁判所判事に補する		兼ねて富山家庭裁判所判事に補する		事 項
内閣		〃				法務省				〃		最高裁判所		内閣		〃								最高裁判所		庁名		

大谷直人

4丁										裁 判 所				
		〃 一一二	〃		〃				〃		〃 一〇		平成 九	年 号
		四	六		五				四		一		四	月
		一	一		八				二		五		八	日
事 項														
東京地方裁判所判事に補する														
司法研修所教官に充てる														
平成十年度司法試験（第二次試験）審査委員に任命する														
任期は平成十年十二月三十一日までとする														
司法研修所教官に充てることを解く														
最高裁判所事務総局刑事局第一課長を命ずる														
兼ねて最高裁判所事務総局刑事局第三課長を命ずる														
兼ねて最高裁判所事務総局広報課付を命ずる														
平成十年度司法試験（第二次試験）審査委員を免ずる														
る														
法制審議会幹事に任命する														
最高裁判所事務総局刑事局第一課長を免ずる														
最高裁判所事務総局刑事局第三課長の兼務を免ずる														
最高裁判所事務総局広報課付の兼務を免ずる														
法務省														
最高裁判所														
法務省														
最高裁判所														
庁 名														

大谷直人

5丁										裁 判 所				
		〃	〃				〃 一七			〃	〃 一四		平成 一三	年 号
		三	〃				一			九	一		四	月
		一九	〃				二八			一八	一		一	日
秘書課長兼最高裁判所事務総局広報課長の事務取扱	広報課長植村稔海外出張不在中最高裁判所事務総局	最高裁判所事務総局秘書課長兼最高裁判所事務総局	国立国会図書館支部最高裁判所図書館長を命ずる	兼ねて最高裁判所図書館長を命ずる	最高裁判所事務総局刑事局長を命ずる	最高裁判所事務総局広報課長の兼務を免ずる	最高裁判所事務総局秘書課長を免ずる	兼ねて最高裁判所事務総局広報課長を命ずる	最高裁判所事務総局秘書課長を命ずる	部の事務を総括するものの指名を解く	部の事務を総括するものに指名する	部の事務を総括するものに指名する	東京地方裁判所判事に補する	東京高等裁判所判事に補する
			国立国会図書館	〃				〃			〃	〃		最高裁判所
														庁 名

大谷直人

6丁										裁 判 所				
			〃				〃	〃	〃			平成 一七		年 号
			〃				四	三	八			三		月
			二三				一七	一五	二			二三		日
ずる	課長兼最高裁判所事務総局広報課長の事務取扱を免	広報課長植村稔帰国につき最高裁判所事務総局秘書	最高裁判所事務総局秘書課長兼最高裁判所事務総局	を命ずる	秘書課長兼最高裁判所事務総局広報課長の事務取扱	広報課長植村稔海外出張不在中最高裁判所事務総局	最高裁判所事務総局秘書課長兼最高裁判所事務総局	法制審議会臨時委員を免ずる	法制審議会臨時委員に任命する	ずる	課長兼最高裁判所事務総局広報課長の事務取扱を免	広報課長植村稔帰国につき最高裁判所事務総局秘書	最高裁判所事務総局秘書課長兼最高裁判所事務総局	を命ずる
〃				最高裁判所				〃	法 務 省	〃			最高裁判所	庁 名

大谷直人

7丁											裁 判 所					
二四	〃			二三		〃	〃	〃	〃	〃			一九	平成一八	年 号	
三	〃			一		〃	〃	四	〃	〃			一	九	月	
二六	〃			二七		〃	八	七	二二	〃			一五	二八	日	
静岡保護司選考会委員の委嘱を解く											法制審議会臨時委員に任命する					事 項
静岡保護司選考会委員を委嘱する											最高裁判所事務総局刑事局長を免ずる					
静岡地方裁判所長を命ずる											最高裁判所図書館長の兼務を免ずる					
静岡地方裁判所判事に補する											最高裁判所事務総局人事局長を命ずる					
最高裁判所事務総局人事局長を免ずる											国立国会図書館支部最高裁判所図書館長を免ずる					
東京地方裁判所判事に補する											法制審議会臨時委員を免ずる					庁 名
判事に任命する											裁判所法第四十条第三項の規定により判事任期終了					
内 閣											法 務 省					
最高裁判所											国立国会図書館					
最高裁判所											最高裁判所					
法 務 省											法 務 省					
〃											法 務 省					

大谷直人

8丁

裁 判 所

年 号	月	日	事 項	庁 名
平成二四	三	二七	最高裁判所事務総長に任命する	最高裁判所
"	四	九	検察官・公証人特別任用等審査会委員に任命する	
"	七		検察官特別任用分科会に所属させる	法 務 省
" 二六			高等裁判所長官に任命する	内 閣
"			大阪高等裁判所長官に補する	最高裁判所

大谷直人